

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	株式会社スカパー J S A Tホールディングス			コード	9412
提出日	2023/6/8		異動（予定）日	2023/6/23	
独立役員届出書の提出理由	定時株主総会に社外役員の選任議案が付議されるため				
□	独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※1）				

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役／社外監査役	独立役員	役員の属性（※2・3）													異動内容	本人の同意
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当なし		
1	大賀 公子	社外取締役	○													○		有
2	清水 賢治	社外取締役		△														
3	於保 浩之	社外取締役														○		
4	青木 節子	社外取締役	○													○	新任	有
5	豊田 硬	社外取締役	○							△							新任	有
6	高橋 勉	社外監査役	○													○		有
7	大友 淳	社外監査役														○		

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明（※4）	選任の理由（※5）
1	該当事項はありません。	大賀公子氏は、企業経営者としての高い見識と通信業界における豊富な経験・知見を有しており、同氏の助言により、経営体制強化に関する点を中心に、独立した客観的な立場からの経営陣の適切な指導・監督が期待できるため、社外取締役とするものであります。 また、当社の独立性判断基準及び当社が株式を上場する金融商品取引所が定める一般株主と利益相反の生じるおそれのある事項に該当しておらず、独立性を有すると判断し、独立役員に指定いたしました。
2	清水 賢治氏は、2004年7月から2005年6月まで㈱スカイパーフェクト・コミュニケーションズ（現スカパーJSAT㈱）の業務執行者であり、また、2005年7月から2006年6月まで㈱スカパー・ウェルシンク（現スカパーJSAT㈱）の業務執行者でありました。	清水賢治氏は、企業経営者としての高い見識とメディア事業における豊富な経験・知見を有しており、同氏の助言により、経営体制強化に関する点を中心に、独立した客観的な立場からの経営陣の適切な指導・監視ができるため、社外取締役とするものであります。
3	該当事項はありません。	於保浩之氏は、企業経営者としての高い見識とメディア事業における豊富な経験・知見を有しており、同氏の助言により、経営体制強化に関する点を中心に、独立した客観的な立場からの経営陣の適切な指導・監督が期待できるため社外取締役とするものであります。
4	該当事項はありません。	青木節子氏は、宇宙法、国際法、安全保障戦略等の分野における高度な専門性を有しており、同氏の助言により、経営・ガバナンス体制の強化に関する点を中心に、独立した客観的な立場からの経営陣の適切な指導・監督が期待できるため、社外取締役とするものであります。 また、当社の独立性判断基準及び当社が株式を上場する金融商品取引所が定める一般株主と利益相反の生じるおそれのある事項に該当しておらず、独立性を有すると判断し、独立役員に指定いたしました。
5	豊田硬氏は、2018年8月まで、当社の特定関係事業者(当社または当社の重要な事業子会社であるスカパーJSAT㈱の主要な取引先)である防衛省の業務執行者でありました。	豊田硬氏は、安全保障戦略、宇宙防衛、国際情勢等の分野における豊富な経験と深い知見を有しており、同氏の助言により、経営・ガバナンス体制の強化に関する点を中心に、独立した客観的な立場からの経営陣の適切な指導・監督が期待できるため、社外取締役とするものであります。 また、当社の独立性判断基準及び当社が株式を上場する金融商品取引所が定める一般株主と利益相反の生じるおそれのある事項に該当しておらず、独立性を有すると判断し、独立役員に指定いたしました。
6	該当事項はありません。	高橋勉氏は、会計分野における高度な専門性及び豊富な監査経験に基づく助言及び経営・執行等の適法性について中立的な監査を行うことが期待できるため社外監査役とするものであります。 また、当社の独立性判断基準及び当社が株式を上場する金融商品取引所が定める一般株主と利益相反の生じるおそれのある事項に該当しておらず、独立性を有すると判断し、独立役員に指定いたしました。
7	該当事項はありません。	大友淳氏は、メディア事業における幅広い見識に基づく助言及び経営・執行等の適法性について中立的な監査を行うことが期待できるため社外監査役とするものであります。

